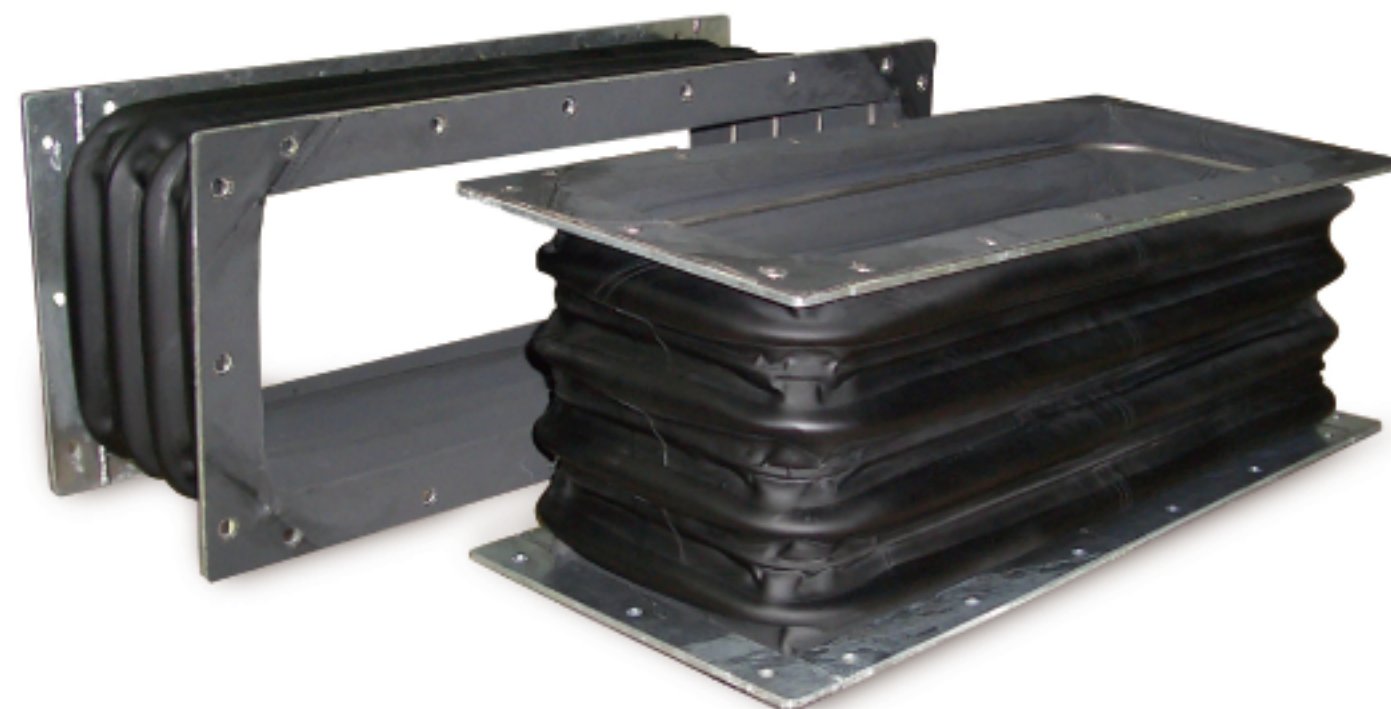


■各材質の特徴

| 材質 | 特徴 |
|-----------------------|--|
| CR(クロロプレンゴム) | <ul style="list-style-type: none"> 耐オゾン性、耐熱老化性に優れる。 中程度の耐油性、耐薬品性、難燃性にも優れる。 オールマイティな材質である。(常用100℃以下) |
| IIR(ブチルゴム) | <ul style="list-style-type: none"> 気密性に優れる。耐候性、耐酸性、耐アルカリ性に優れる。 反発弾性が小さく、振動減衰が速い。(常用100℃以下) |
| NBR(ニトリルゴム) | <ul style="list-style-type: none"> 耐油性、耐ガソリン性に優れる。耐摩耗性も比較的良好。 耐オゾン性、耐候性は良くない。(常用70℃以下) |
| NR(天然ゴム) | <ul style="list-style-type: none"> 反発弾性、耐摩耗性、機械的強度に優れる。 耐油性、耐候性は良くない。(常用80℃以下) |
| EPDM(エチレンプロピレンゴム) | <ul style="list-style-type: none"> IIR(ブチルゴム)の特性と相似しているが、更に優れている。(気密性以外) 耐油性は良くない。(常用120℃以下) |
| CSM(クロロスルホン化ポリエチレンゴム) | <ul style="list-style-type: none"> 耐候性、耐オゾン性、耐薬品性、耐熱性に優れる。 耐摩耗性も良好。(常用120℃以下) |
| FKM(フッ素ゴム) | <ul style="list-style-type: none"> 耐油性、耐熱性、耐薬品性、耐溶剤性、耐オゾン性、耐候性に優れる。 耐寒性、耐有機酸、機械的強度は良くない。(常用200℃) |
| VMQ(シリコーンゴム) | <ul style="list-style-type: none"> 耐熱性、耐寒性、電気特性、耐オゾン性、耐候性に優れる。 機械的強度は良くない。(常用200℃) |



| 材質 | 特徴 |
|----------------|--|
| AU(ウレタンゴム) | <ul style="list-style-type: none"> 反発弾性、耐摩耗性、機械的強度、耐油性に優れる。 耐薬品性、耐水性は良くない。(常用60℃) |
| PVC(ポリ塩化ビニル) | <ul style="list-style-type: none"> 耐水性、耐薬品性が良好。 難燃性であり、電気絶縁性である。 耐熱性は良くない。(65℃~80℃で軟化) |
| PE(ポリエチレン) | <ul style="list-style-type: none"> 耐摩耗性、耐衝撃性、電気絶縁性、耐薬品性、耐水性に優れる。 耐熱性は良くない。(常用80℃以下) |
| PTFE(テフロン) | <ul style="list-style-type: none"> 耐薬品性が特に優れている。 耐熱性、耐候性、耐オゾン性、耐水性が優れる。 電気絶縁性が良好。 低摩擦である。 切り裂きには弱い。(常用230℃) |
| アラミド繊維(コーネックス) | <ul style="list-style-type: none"> 耐熱性に優れる(400℃で炭化) 防火性に優れる。 他の耐熱材に比べ、塵が出にくい。 耐薬品性、機械的強度も良好。(常用180℃) |
| アラミド繊維(ケブラー) | <ul style="list-style-type: none"> 超高強度で耐摩耗性に優れる。 耐熱性にも優れる。 耐薬品性、耐オゾン性は良くない。(常用200℃以下) |
| ガラスクロス | <ul style="list-style-type: none"> 無機化合物である。 高耐熱性に優れ、不燃性である。 耐薬品性が良好。 引張り強度が優れている。(常用400℃) |
| セラミックスクロス | <ul style="list-style-type: none"> 高耐熱性に優れ(600℃以上)、不燃性である。 電気絶縁性が良好。 |